

帯広市のこれまでの総合計画の概要

内容	帯広市総合計画	帯広市新総合計画	第二期帯広市総合計画	新帯広市総合計画	第四期帯広市総合計画	第五期帯広市総合計画	第六期帯広市総合計画
計画期間	昭和34年度～昭和43年度	昭和38年度～昭和45年度	昭和46年度～昭和55年度	昭和54年度～昭和63年度	平成元年度～平成12年度	平成12年度～平成21年度	平成22年度～平成31年度
策定の理由・背景	<p>○総合的かつ科学的な計画行政</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川西村・大正村との合併（昭和32年） ・国・道の計画との関連新長期経済計画（昭和33年） ・第2次5か年実施計画（昭和33年） ・道東・十勝経済圏における計画的発展体制の確立 	<p>○社会経済情勢の変化や国・道の計画策定状況等を踏まえ、見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民所得倍増計画（昭和36年） ・全国総合開発計画（昭和37年） ・第二期北海道総合開発計画（昭和38年） 	<p>○帯広市新総合計画の終了</p>	<p>○第二期帯広市総合計画の見直し（社会経済情勢の変化、国・道計画の改訂等に対応するため、2年前倒し）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第三次全国総合開発計画（昭和52年） ・新北海道総合開発計画（昭和53年） ・北海道発展計画（昭和53年） 	<p>○新帯広市総合計画の終了</p>	<p>○第四期帯広市総合計画の見直し（社会経済情勢の変化などに対応するため、1年前倒し）</p>	<p>○第五期帯広市総合計画の終了</p>
都市像	近代的田園都市	<p>地域の特色をいかした、緑濃く、活動力のある生産の場であり、安らかな憩いの場であるとともに、より近代的な産業の発達しうる都市</p> <p>－近代的田園都市－</p>	<p>人間尊重を基調とした「近代的田園都市」</p>	<p>豊かな自然と北方の文化に根ざした活力あふれる十勝の中核都市</p> <p>－開拓100年の歴史をふまえて心のふれあいのあるまち－</p>	<p>緑ひろがる北のフロンティア都市おびひろ</p>	<p>人と自然が共生する可能性の大地 新世紀を拓く田園都市おびひろ</p> <p>－緑ひろがる北のフロンティア－</p>	<p>人と環境にやさしい 活力ある田園都市 おびひろ</p>
目標人口（想定人口） 〔基準年人口〕	153,330人 〔昭和32年 99,521人〕	143,350人 〔昭和35年 100,915人〕	200,000人 〔昭和45年 131,568人〕	200,000人 〔昭和50年 141,774人〕	186,000人 〔昭和60年 162,932人〕	188,000人 〔平成7年 171,715人〕	概ね17万人 〔平成17年 170,580人〕
基本構想 （まちづくりの目標）	<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興の基盤の整備 ・産業の振興 ・文化厚生対策および施設の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・十勝地域農林業の近代化 ・地域産業近代化を促進する工業の積極的開発振興 ・帯広市影響圏の拡大と地域経済圏の連携強化 ・中小企業の安定と向上 ・輸送通信体系の確立とその施設の整備 ・都市施設機能の強化 ・文教、サービス施設の整備 ・生活環境の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で明るい安全都市の建設 ・北海道内陸中枢拠点都市の建設 ・創造性ゆたかな北方文化都市の建設 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな生活を築く活力ある産業都市の建設 ・市民が誇りと連帯意識をもって創造する北方文化都市の建設 ・自然と調和し、健康で安心して暮らせる快適都市の建設 	<ul style="list-style-type: none"> ・活力ある産業都市 ・心ゆたかな生きがい都市 ・緑あふれる快適都市 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全都市 ・産業複合都市 ・環境共生都市 ・生涯学習都市 ・広域連携都市 ・市民自治と自治体経営 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に暮らせるまち ・健康でやすらぐまち ・活力あふれるまち ・自然と共生するまち ・快適で住みよいまち ・生涯にわたる学びのまち ・思いやりとふれあいのまち ・自立と協働のまち